

# RDD2020

世界希少・難治性疾患の日 / Rare Disease Day

れあ / RARE  
いっしょに  
わかちあう



Towards Goals for Enhanced Outcomes

## RDD(アールディディ)とは?

Rare Disease Day(世界希少・難治性疾患の日、以下RDD)はより良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指し、スウェーデンで2008年から始まった活動です。日本でも趣旨に賛同し、2010年から2月最終日にイベントを開催しております。RDD2019の公認開催は全国46地域となり、回を重ねるごとに大きな反響を呼んでいます。

02/29(土)(受付は13:00~) 13:30-15:30

「病との向き合い方のヒントを探ろう  
~がんの哲学外来から」講演会

ハートフルスクエアG(岐阜駅東) 2F 大研修室 入場無料・定員100人(受付順)

難病患者さんからのおすすめで実現! 順天堂大学医学部教授の樋野興夫先生の講演会です。  
その後お茶をいただきながら、参加者のみなさんの交流をします。

27館の公共・大学図書館による 難病図書フェア

【主催】特定非営利活動法人 岐阜県難病団体連絡協議会 TEL.058-273-3310 【後援】岐阜県 岐阜市

当日は公式映像記録・ネット配信のための撮影・収録を行います。あらかじめご了承ください。

 **RDD JAPAN**



公式サイト  
<https://rddjapan.info/2019>



facebook®  
<https://www.facebook.com/rddjapan/>

メール  
[rdd@asrid.org](mailto:rdd@asrid.org)

主催: RDD日本開催事務局

このポスターは赤い羽根共同募金の配分を受けて製作しました。

後援: 厚生労働省、日本難病・疾病団体協議会(JPA)、難病のこども支援全国ネットワーク、日本医師会、日本製薬工業協会、国立研究開発法人国立成育医療研究センター、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター、国立研究開発法人日本医療研究開発機構、DIA Japan、全米希少疾患患者協議会(NORD)、日本人類遺伝学会、公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 (申請中・申請予定を含む)